



サロン紹介

沓井北瀬古「花の木サロン十日の会」

今年の2月から毎月1回(毎月10日の10時～)茶話会形式のいきいきサロンが始まりました。サロンの参加者の中から、「毎日家でほとんどテレビを見て過ごしている。もっとサロンに来てみんなとおしゃべりがしたい。お茶だけでいいから…」というご意見をいただきました。福祉委員で話し合ったところ、「毎月1回程の茶話会ならみんなの負担も少ないし、やってみようか」ということになりやり始めました。開催日をいつにしようかということも参加者の皆さんと話し合って決めました。毎月10日の10時から開



くことから、サロンの名前は十日(とおか)の会としました。参加の皆さんには、覚えやすくていい名前だと好評です。

会が始まれば、和やかな雰囲気の中でコーヒーやお茶を飲みながらのおしゃべり

りに花が咲きます。しばらくすると男性の参加者からカラオケが始まることもあります。女性はおしゃべりに夢中です。皆さんとてもいい笑顔で楽しそうに過ごされ、予定時間を超えることもあります。

「また来月会えるのを楽しみしているわ」という声を聞くとやりがいもあり、今後も継続していきたいと思っています。

ふれ愛の家保護者会より(お願い)

① ミシンのボランティアさんを募集しています。

手作り小物を作っています。裁縫の好きな方お待ちしています。

② アルミ缶を集めています。

子供たちの将来のために、アルミ缶回収を行っております。日頃、地域の皆様にお世話になりありがとうございます。

(回収についてお願い)

スプレー缶やガスボンベは爆発の危険がありますのでご遠慮願います。

今後ともよろしく願います。

(回収場所)

ふれ愛の家	
自転車置き場	アルミ缶回収場

N4

ふれ愛の家農作業記

～私たちにしかできない事～

そんなニンジンを作り、皆さんの健康を守る仕事があります。そんなニンジンを作り、皆さんの健康を守る仕事があります。

がんは免疫力の低下によって増殖する病気です。そのため代謝を正常にするβカロテンやビタミンが豊富に含まれるニンジンに抗がん作用があると最近の研究で明らかになっています。

ニンジンには癌予防の話題になると必ず話題に出ています。厚生労働省は「がん」は昭和56年より日本人の死因の第1位で、現在では、年間30万人以上、3人に1人の国民が「がん」で亡くなっている事を発表しています。

「なぜニンジンなのか？」

池田町障害福祉サービス事業所

ふれ愛の家

今年度は新たにふれ愛の家のすぐ北の畑をお借りすることができました。その畑では、無農薬のニンジン栽培する予定です。

私たちは野菜作りについて素人です。しかし、野菜作りは命を育てる事なので、作り手が「何を目的として生産しているのか？」も、とても重要だと思います。

また、ふれ愛の家では、農機のボランティアさん、苗、農機具やアイデア等も募集しています。何かありましたら、ご連絡頂きたいと思っております。よろしく願います。

野菜作りの中にも糖度や重さは数値化できても、愛情や情熱は表示できません。しかし、それらは確かに野菜の中に宿っていると思うのです。

ご利用者の持つ温かい気持ちや生命力や愛等は目には見えないし、数値化もできません。しかし、「確かにそこには何かのエネルギーが働いている」という事を、ご利用者も過ごす中で日々感じさせてもらっています。

小さな場所から広い庭まで、職員と3名程のご利用者が手作業で草取りを行います。料金は始めに話し合い決めます。納得していただけるまで、取り直します。追加料金は発生しません。先ずはご連絡ください。

担当 中村 ☎ 44・1877



草取り代行します

時間と労力の掛かる草取りをふれ愛の家にお任せください。



表現(ステージ)の挑戦

ふれ愛の家では今年から朝、ボランティアに来ていただいた方に感謝を込めて踊りを披露させていただきました。自分選んだ衣装をそれぞれ身にまとい、より一層魅力が上がり、ご好評をいただきました。